



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月29日

上場会社名 東洋ビジネスエンジニアリング株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4828 URL <http://www.to-be.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 大澤 正典
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 業務管理本部長 (氏名) 片山 博 (TEL) 03-3510-1600
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	8,712	△0.2	164	△50.3	161	△48.7	70	△59.0
26年3月期第3四半期	8,728	5.4	331	89.3	315	89.4	170	94.8

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 70百万円(△59.0%) 26年3月期第3四半期 170百万円(94.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	11.68	—
26年3月期第3四半期	28.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	5,551	2,970	53.5
26年3月期	5,871	3,002	51.1

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 2,970百万円 26年3月期 3,002百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	7.00	—	10.00	17.00
27年3月期	—	7.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

26年3月期期末配当金の内訳 記念配当 3円00銭

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,700	△7.4	200	△60.7	190	△63.3	70	△71.9	11.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年3月期3Q	6,000,000株	26年3月期	6,000,000株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	524株	26年3月期	474株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年3月期3Q	5,999,479株	26年3月期3Q	5,999,526株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響も和らいでおり、景気は緩やかな回復基調が続いています。

情報サービス産業におきましては、情報化投資全体としては堅調に推移するものと見込まれますが、顧客の情報化投資姿勢は必ずしも一様ではなく、当社グループを取り巻く事業環境は、注視が必要な状況が続いています。

このような状況のもと、当社グループは顧客満足の更なる向上を図るため、技術力を基盤としたプロジェクトマネジメント力とコンサルティング力の活用による高付加価値サービスの提供に努めました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高8,523百万円（前年同四半期比8.8%減）、売上高8,712百万円（前年同四半期比0.2%減）となりました。利益面につきましては、営業利益164百万円（前年同四半期比50.3%減）、経常利益161百万円（前年同四半期比48.7%減）、四半期純利益は70百万円（前年同四半期比59.0%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

① ソリューション事業

他社開発ERPパッケージ製品をベースとしたコンサルティング、システム構築につきましては、顧客のグローバル展開支援や情報の可視化を図る複合型ソリューションの提供を推進いたしました。また、新規領域のソリューションやサービスの提案活動に取り組みました。当セグメントの受注高は5,215百万円（前年同四半期比14.3%減）、売上高は5,138百万円（前年同四半期比9.0%減）となりました。

② プロダクト事業

自社開発ERPパッケージ「MCFrame」および「A.S.I.A.」につきましては、引き続き、顧客・ビジネスパートナーとの関係強化を図り、ライセンス販売に注力いたしました。また、有力パートナーとの協業による顧客のグローバル展開支援力強化に取り組みました。当セグメントの受注高は3,099百万円（前年同四半期比4.8%増）、売上高は3,322百万円（前年同四半期比21.1%増）となりました。ライセンス売上高は1,215百万円（前年同四半期比4.2%増）となりました。

③ システムサポート事業

東洋ビジネスシステムサービス株式会社が展開する運用・保守等のシステムサポート事業につきましては、引き続きシステムのライフサイクルサポートの充実にも努めました。当セグメントの受注高は208百万円（前年同四半期比31.5%減）、売上高は251百万円（前年同四半期比26.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産につきましては、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末と比較して313百万円減少し、3,805百万円となりました。なお、当第3四半期連結会計期間末の総資産に占める流動資産の比率は68.5%であります。

また、固定資産につきましては、有形固定資産及び無形固定資産の減価償却額が有形固定資産及び無形固定資産の取得を上回ったことにより、前連結会計年度末と比較して6百万円減少し、1,746百万円となりました。

これらの結果、資産の部の当第3四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末と比較して320百万円減少し、5,551百万円となりました。

(負債の部)

負債の部の当第3四半期連結会計期間末残高は、賞与引当金の減少等により、前連結会計年度末と比較して288百万円減少し、2,581百万円となりました。

(純資産の部)

純資産の部の当第3四半期連結会計期間末残高は、四半期純利益を計上したことによる増加、剰余金の配当による減少等により、前連結会計年度末と比較して31百万円減少し、2,970百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末と比較して2.4ポイント増加し53.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想は平成26年10月30日公表の予想値より変更ありません。

なお、当社グループの業績特性としましては、受注案件の納期が各四半期末に集中する傾向があり、特に第2および第4四半期末にはこの傾向が一層顕著となります。このため、各四半期毎に業績は変動し、特に第2および第4四半期に大きく変動します。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	609,390	611,209
受取手形及び売掛金	2,422,484	1,917,967
仕掛品	376,189	687,270
その他	710,410	588,728
流動資産合計	4,118,475	3,805,176
固定資産		
有形固定資産	170,546	162,145
無形固定資産		
ソフトウェア	1,129,582	1,123,315
その他	156	107
無形固定資産合計	1,129,738	1,123,423
投資その他の資産		
その他	458,695	466,678
貸倒引当金	△5,499	△5,499
投資その他の資産合計	453,195	461,178
固定資産合計	1,753,480	1,746,747
資産合計	5,871,955	5,551,924
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	310,800	219,371
短期借入金	500,000	800,000
未払法人税等	232,724	-
前受金	501,934	438,442
賞与引当金	611,108	202,465
役員賞与引当金	30,000	-
品質保証引当金	11,163	11,242
受注損失引当金	-	90,237
その他	671,543	819,465
流動負債合計	2,869,275	2,581,225
負債合計	2,869,275	2,581,225
純資産の部		
株主資本		
資本金	697,600	697,600
資本剰余金	426,200	426,200
利益剰余金	1,879,048	1,847,124
自己株式	△168	△225
株主資本合計	3,002,680	2,970,699
純資産合計	3,002,680	2,970,699
負債純資産合計	5,871,955	5,551,924

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	8,728,896	8,712,126
売上原価	6,138,101	6,191,217
売上総利益	2,590,795	2,520,908
販売費及び一般管理費	2,259,435	2,356,310
営業利益	331,360	164,597
営業外収益		
為替差益	1,564	363
その他	274	203
営業外収益合計	1,839	567
営業外費用		
支払利息	4,838	3,353
株式公開費用	12,000	-
その他	1,229	1
営業外費用合計	18,068	3,355
経常利益	315,131	161,810
特別利益		
投資有価証券売却益	327	-
特別利益合計	327	-
特別損失		
固定資産除却損	2,504	64
特別損失合計	2,504	64
税金等調整前四半期純利益	312,954	161,745
法人税等	142,080	91,677
少数株主損益調整前四半期純利益	170,873	70,067
四半期純利益	170,873	70,067

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	170,873	70,067
四半期包括利益	170,873	70,067
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	170,873	70,067
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。